

# さくらんぼ

東根市立神町小学校だより

第 2 号

令和2年 6月 8日

TEL 47-0035

FAX 47-0275

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う政府の緊急事態宣言が全面解除されました。段階的な学校再開を経て、6月1日（月）から通常日課での子供の笑顔の輝く学校生活が始まりました。

新学期が始まって2か月、昨年度末から数えると3か月の休業期間でした。4月23日からは分散登校を始めましたが、子供たちが新年度に入り学校で活動できたのは、登校日を含めて10日ほど。子供たちはもちろん、ご家庭、地域の皆様には、大変なご負担をおかけしました。各ご家庭でも在宅勤務やテレワークなどをされている傍ら、子供たちの起床・食事・睡眠など生活リズムの確立・維持、学習課題へのアドバイス、そして何よりも、自粛生活からくるストレスや先の見えない不安に対する心のケアなど、これまでにない大きな負担とご苦勞をおかけしました。ご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

学校が再開しましたが、第2波が来ないように、引き続き「新しい生活様式」を学校生活の中でも意識していきます。そんな中でも、学校教育目標である「心豊かに 共に学び未来を拓く子供の育成」の実現に向けて、前進していきます。

## ようやく学校再開に ～役に立つ喜びや自己有用感を大切に～

「私の体調が悪くて夕食の準備ができなくて、ごはんを焚いて、おかずとみそ汁を作ってくれて、うれしかったです。」保護者から書かれたある子の連絡帳を見た時、私は温かい気持ちになったことを思い出しました。

自分のためだけだとなかなか動けなくても、家族や友達のため、誰かのためになると思うと張り切って頑張る子供たち。さらに「おいしかったよ」「うれしいな」「ありがとう」そんな言葉をもらうとうれしくて、また何かしたいな、今度はどんなことができるかなと考える子供たち。誰かが喜んでくれる、自分が役に立った、必要とされていると実感する子供たちから、その大切さを再認識したものでした。

子供たちは、誰かのために何かしてあげたいという素直で温かい気持ちをもっています。相手の顔が見えると、もっとこうしたい、という意欲をもちます。そして、それを喜んでもらった時、そのことがうれしさや自己有用感・自己肯定感に変わり、さらに意欲や態度につながっていくのだと思います。

子供たちの6つの学年差は大きいですが、発達段階に応じた役割の経験を通して子供たちに役に立つ喜びを育むことも、子供の自立への基礎を養う学校の大事な機能の一つと考えています。新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながらも、子供たちの役に立つ喜びや自己有用感を育んでいきます。

校長 吉見祐悦

# わくわく新校舎

# 6月行事予定



6年1組

鈴木瑠菜さん

私が新校舎で楽しみなことは、放送室で放送することです。新しい機材で放送するのが楽しみだからです。放送委員長として、みんなが楽しめる放送をしたいです。今、自分にできることは、今の校舎を大切に使い、思いっきり楽しむことです。私たち6年生は、新校舎へ2~3ヶ月くらいしか入ることはできませんが、この貴重な体験を思う存分楽しんで、中学校への道に進みたいです。



6年2組

森谷仁美さん

新校舎が完成したら、グラウンドや体育館でたくさん遊びたいです。遊具を使ったり、鬼ごっこをしたりするのがとても楽しみです。また、今、私たちが使っている校舎をもっと大切に使うと思います。今までの神小の子どもが使ってきたこの校舎をきれいに掃除して感謝したいと思います。そして、小学校最後の学校生活を大切に過ごしていきたいです。

6月3日現在の  
新校舎の様子です。



日	曜	校内行事	給食
1	月		○
2	火		○
3	水		○
4	木	内科検診(2年・6の1) ALT	○
5	金	ALT 尿検査回収 集金振替日	○
6	土		
7	日		
8	月	不審者対応訓練(低学年)	○
9	火	フッ素の日	○
10	水		○
11	木	ALT 内科検診(4年・6の2)	○
12	金	ALT	○
13	土		
14	日		
15	月	知能検査	○
16	火	NRT検査	○
17	水	内科検診 NRT検査 →(特支・1年・5の1)	○
18	木	ALT NRT検査 児童委員会	○
19	金	ALT NRT検査 耳鼻科検診(1年4年)	○
20	土		
21	日		
22	月	ALT 元気アップ週間	○
23	火	ALT フッ素の日 内科検診(3年・5の2)	○
24	水	ALT	○
25	木		○
26	金		○
27	土		
28	日		
29	月	ハートフル週間 ALT	○
30	火	ALT フッ素の日 通学班長会 にこにこテスト	○